

令和2年度 学校法人昭和大学 決算の概要

令和2年度学校法人昭和大学の決算は、令和3年5月18日の評議員会に報告しました。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が随所に現れております。附属病院では新型コロナウイルス感染症の陽性患者を受け入れるにあたって、感染拡大防止のために診療制限をかけるを得なく、本学の収入の約8割を占める医療収入予算において、66億円のマイナス補正を行いました。支出においては、学生のオンライン講義へ対応するための機材導入や感染防止対策のためのPCR検査の実施等で費用がかさみ、施設設備の整備計画は必要最小限のものに絞るべく見直しを行いました。このような状況下においても初年次全寮制教育の充実に向け、富士吉田キャンパスに新学生寮(百合寮)を建設しました。また、コロナ禍により経済的困窮に陥った学生を支援するための給付金を支給いたしました。外部資金の獲得としては、私立大学等経常費補助金の交付額が前年度から一つ順位が上がり全国5位となりました。

収入の部の主要科目では、予算に比べて人件費支出が5億984万円の減で執行率は99.0%、教育研究経費支出が24億925万円の減で執行率は95.5%となりました。この教育研究経費の中で大きな比重を占める、薬品費・医療材料費・給食材料費・医療委託費は医療収入の35.7%でした。管理経費支出は12億2,591万円の減で執行率は77.2%となりました。また、土地、建物等の施設関係支出は予算に比べて18億2,858万円の減で執行率は75.0%、教育研究用機器備品、図書などの設備関係支出は3億147万円の増で執行率は111.8%となりました。これら以外の科目では借入金等返済支出、資産運用支出等があります。

一、資金収支について

資金収支は、法人の諸活動に対応する、資金の動きを伴う全ての収入支出の内容を示しております。当年度の資金収入は前年度繰越支払資金を除いた1,271億8,989万円、資金支出は翌年度繰越支払資金を除いた1,265億6,667

令和2年度 資金収支計算書

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	9,267,274,000	人件費支出	51,239,528,503
手数料収入	424,967,060	教育研究経費支出	51,466,270,580
寄付金収入	741,950,941	管理経費支出	4,160,656,470
補助金収入	16,285,099,410	借入金等利息支出	243,421,248
資産売却収入	220,000,000	借入金等返済支出	2,167,920,000
付随事業・収益事業収入	1,750,781,406	施設関係支出	5,484,105,808
医療収入	95,552,174,052	設備関係支出	2,859,700,601
受取利息・配当金収入	196,562,287	資産運用支出	7,461,170,000
雑収入	1,943,228,573	その他の支出	10,801,465,880
借入金等収入	1,130,000,000		
前受金収入	1,889,832,423		
その他の収入	21,967,279,812		
資金収入調整勘定	△ 24,179,256,412	資金支出調整勘定	△ 9,317,571,807
前年度繰越支払資金	27,774,660,274	翌年度繰越支払資金	28,397,886,543
収入の部合計	154,964,553,826	支出の部合計	154,964,553,826

令和2年度 事業活動収支計算書

(単位：円)

教育活動収支		特別収支	
事業活動収入の部		事業活動収入の部	
学生生徒等納付金	9,267,274,000	資産売却差額	0
手数料	424,967,060	その他の特別収入	1,035,845,144
寄付金	916,151,205	特別収入計	1,035,845,144
経常費等補助金	15,456,235,313	事業活動支出の部	
付随事業収入	1,652,008,805	資産処分差額	146,956,335
医療収入	95,552,174,052	その他の特別支出	6,840,527
雑収入	1,951,253,457	特別支出計	153,796,862
教育活動収入計	125,220,063,892	特別収支差額	882,048,282
		基本金組入前当年度収支差額	10,371,314,240
		基本金組入額合計	△ 9,277,202,952
		当年度収支差額	1,094,111,288
		前年度繰越収支差額	△ 108,367,021,815
		翌年度繰越収支差額	△ 107,272,910,527
事業活動支出の部			
人件費	51,385,449,880		
教育研究経費	59,575,037,989		
管理経費	4,775,404,340		
徴収不能額等	46,819,365		
教育活動支出計	115,782,711,574		
教育活動収支差額	9,437,352,318		
教育活動外収支			
事業活動収入の部			
受取利息・配当金	196,562,287		
その他の教育活動外収入	98,772,601		
教育活動外収入計	295,334,888		
事業活動支出の部			
借入金等利息	243,421,248		
その他の教育活動外支出	0		
教育活動外支出計	243,421,248		
教育活動外収支差額	51,913,640		
経常収支差額	9,489,265,958		

貸借対照表

令和3年3月31日現在 (単位：円)

資産の部		負債の部	
固定資産	176,403,966,339	固定負債	30,442,632,110
有形固定資産	140,996,551,705	流動負債	14,802,680,353
特定資産	28,271,520,873	負債の部合計	45,245,312,463
その他の固定資産	7,135,893,761	純資産の部	
流動資産	51,157,807,844	基本金	289,589,372,247
		繰越収支差額	△ 107,272,910,527
		純資産の部合計	182,316,461,720
資産の部合計	227,561,774,183	負債及び純資産の部合計	227,561,774,183

医療収入は75.5%となりました。一方、事業活動支出の部合計は1,161億7,992万円となり、支出合計は予算より51億6,307万円の減少となりました。人件費は44.2%、教育研究経費は51.3%、管理経費は4.1%となりました。なお、資金の動きを伴わない退職給与引当金繰入額2億5,300万円が人件費に、減価償却額85億7,301万円が教育研究経費と管理経費に含まれています。新型コロナウイルス感染症の治療にあたる医療従事者に対してご支援いただきました医療資材等も資金の動きを伴わない現物寄付として1億8,617万円が計上されています。基本金組入前当年度収支差額は、103億7,131万円の収入超過、黒字となり、基本金組入額92億7,720万円を引いた当年度収支差額は、10億9,411万円の収入超過となりました。

令和3年3月31日現在の財産状況を示しております。固定資産(土地・建物・機器備品・特定資産他)と流動資産(現金預金・未収入金他)の資産の部合計は2,275億6,177万円で、前年度末と比べて82億2,467万円の増加となりました。主な変動要因として、土地が12億3,285万円の増、教育研究用機器備品が13億5,092万円の減となりました。第2号基本金引当特定資産と富士吉田校舎施設設備引当特定資産は富士吉田キャンパスの百合寮建設に充てたため、各々4億9,375万円と10億円の減、第3号基本金引当特定資産が5億1,177万円の増、電子カルテ等引当特定資産が9億4,000万円の増、校地拡充引当特定資産が2億7,810万円の減、藤が丘病院再整備引当特定資産は20億円の増、旗の台キャンパスCサイト整備引当特定資産は10億円の増となりました。支払資金にあたる

現金預金が6億2,322万円の増、未収入金が52億6,443万円の増となりました。また、既存の建物・機器備品等の減価償却額85億7,301万円が前年度簿価より減少しております。一方、固定負債(長期借入金・退職給与引当金他)と流動負債(短期借入金・未払金他)の負債の部合計は452億4,531万円で、前年度末と比べて21億4,664万円の減少となりました。長期借入金は21億6,792万円の減少となりました。

資産の部合計から負債の部合計を差し引いた「正味財産」は1,823億1,646万円で、前年度より103億7,131万円増加となりました。

*本学は財務情報の公開の一端として、当法人の「利害

医学堂書店



昭和大学 富士吉田の天然水
 各種グッズも取り扱っております
 ・昭和大学オリジナルワイン
 ・ポロシャツ など販売中!

品川区 旗の台 電話(03) 3783-9774

昭友商事株式会社
 03-3784-8280
 http://www.shoyu-trading.com/



日本調剤株式会社 東京都千代田区丸の内1-9-1 http://www.nicho.co.jp/

関係者に財務諸表等の閲覧を行います。また、昭和大学ホームページにも財務諸表を公開します。

*当法人の財務諸表は、学校法人会計基準に則って作成しており、補助金交付の表示区分となっております(財務担当理事 中村明弘)